

2024 Hancock Prospecting

# Queensland Championships

Brisbane Aquatic Centre

## クィーンズランド選手権

オーストラリア・クィーンズランド州

ブリスベン・アクアティックセンター

2024年21月14日(土)~20日(金)7日間



# 第21回JSCA

## オーストラリア・クィーンズランド州選手権報告

南半球最大の水泳イベントである、オーストラリア・クィーンズランド州選手権に一般社団法人日本スイミングクラブ協会はJSCA選抜ジュニア日本代表チームを派遣しました。この遠征は第21回目を数え、筆者は立ち上げの第1回から10年間に渡って引率を務めた、ゆかりの深い大会です。公益財団法人日本水泳連盟が編成する日本代表チームの将来中枢を担う優秀選手の発掘と、日の丸を背負う前に積んでおきたい海外遠征の経験と教育を目標にしています。

チーム構成は16名、12歳から16歳まで全国選抜、近畿ブロック選抜、一般選抜の優秀選手。

1 t o S W I Mの丹所潤瑠12歳・玉置侑衣14歳の2名が参加し、別紙の様に金メダル6個、銀メダル2個、銅メダル4個の素晴らしい成績を残し無事帰国しました。

クィーンズランド州はオーストラリアの水泳オリンピック代表選手の75%を締める州で、まさに水泳大国の中心。多くの金メダリスト、世界新記録ホルダーがこの大会に参加しています。日本のオリンピック代表メンバーも池江璃花子選手を筆頭に数名参加しており、パラリンピック日本代表も参加しています。

日本チームが陣取った控え席の隣はニューカレドニアやニュージーランドの選手団が陣取り、交流を深めました。他にも多くの外国選手団が参加する国際大会です。

1 t o S W I Mの2名は大活躍で日本チームの中心的役割を果たしました。丹所潤瑠選手は自由形100m200m400m800m4種目で金メダルを獲得、自由形の本場オーストラリアの選手達を圧倒しました。体格の違いで差が出る、50mは同着3位で銅メダルに終わりましたが、200m以上の種目では2位以下を大きく引き離す、圧倒的な強さで優勝。また12歳以下女子200mフリーリレー、メドレーリレー優勝に大いに貢献しました。

玉置侑衣選手も金メダルこそ逃したものの銀メダル2個、銅メダル3個の堂々たる成績を納めました。驚いたのはレース慣れを目標にエントリーした、200m個人メドレーでPB(パーソナルベスト)を大幅に更新し決勝進出、銅メダルを獲得し、ポテンシャルの高さと勝負感の良さを確認したことでした。もともと長距離を得意とする選手だけに、今後400m個人メドレーの飛躍にも期待が膨らみます。

大会の目標の一つである、海外選手との交流は2人とも十分に楽しめたようで、記念品やお土産の交換など積極的に取り組んでいる様子で、たのもしく感じました。特筆すべきは、今世界で最も多くの金メダル選手を育成している、マイケル・ボールコーチやクィーンズランド水泳協会のドリュー・マグレガーヘッドコーチとの交流に加え、日本チームの第1回遠征からお世話になっていた、ニール・ダクラス氏とも交流ができ、8年後ブリスベンオリンピックに帰ってきた時の強いパイプを作ること成功したことでしょう。

ドリューコーチとは2年前、東京アクアティックスセンターでのジュニアオリンピックカップにオーストラリアチームが来日したときに挨拶を交わし、将来クィーンズランド州選手権に行くこと約束、今回その約束を果たしました。

約束を果たした報告と、やる気をくれたお礼を直接英語で伝えようと、スピーチを準備し、お土産と共に伝える事が出来た事は大きな感動と思い出となり、次の目標となるに違いないと確信します。今後も練習に励み、次の目標に向かって進んで欲しいものです。

今回の2人の経験はこのレポートでは書ききれない密度の高いものとなりました。機会があれば本人達に直接聞いてみてください。そして今後もどうぞ変わらぬご声援をよろしくお願い致します。















JSCA 選抜日本代表支援コーチ 一田幸男

# 2024 Hancock Prospecting Queensland Championships

2024年21月14日(土)~20日(金)7日間

Brisbane Aquatic Centre \* オーストラリア・クィーンズランド州

日本チーム結果報告以下1 to SWIM抜粋

総合	メダル	氏名	ランキング	記録	PB	ランキング	記録	PB
女子 12歳 50m自由形								
3位		丹所 潤瑠	予選 1位	28.24		決勝 3位	28.03	
女子 12歳 100m自由形								
優勝		丹所 潤瑠	予選 1位	1:01.06		決勝 1位	1:00.15	
女子 12歳 200m自由形								
優勝		丹所 潤瑠	予選 1位	2:12.84		決勝 1位	2:12.39	
女子 12歳 400m自由形								
優勝		丹所 潤瑠	予選 1位	4:42.33		決勝 1位	4:39.53	
女子 12歳 800m自由形								
優勝		丹所 潤瑠				タイム決勝 1位	9:38.24	
女子 12歳 400m個人メドレー								
3位		丹所 潤瑠				タイム決勝 3位	5:25.31	
女子 12歳 200m個人メドレー Vルール落選								
		丹所 潤瑠	予選 7位	2:36.71		決勝進出外国人2名枠適用で落選		
女子 12歳以下 4x50mフリーリレー 28.15 								
優勝		丹所 潤瑠	今井 虹心 池田 琉愛 松永 帆南			タイム決勝 1位	1:54.82	泳者F
女子 12歳以下 4x50mメドレーリレー 27.79								
優勝		井出 凜花 水谷 和瑚 今井 虹心	丹所 潤瑠			タイム決勝 1位	2:02.50	
女子 14歳 800m自由形								
2位		玉置 侑衣				タイム決勝 2位	9:02.88	
女子 14歳 1500m自由形								
2位		玉置 侑衣				タイム決勝 2位	17:17.08	
女子 14歳 400m自由形								
3位		玉置 侑衣	予選 3位	4:31.22		決勝 3位	4:26.58	
女子 14歳 200m個人メドレー								
3位		玉置 侑衣	予選 3位	2:25.82		決勝 3位	2:23.66	
女子 14歳 200m自由形								
3位		玉置 侑衣	予選 3位	2:08.63		決勝 3位	2:07.92	
女子 14歳 100m自由形								
		玉置 侑衣	予選 17位	1:01.11		落選		
女子 14歳 50mバタフライ								
		玉置 侑衣	予選 35位	31.18		落選		
女子 14歳 50m自由形								
		玉置 侑衣	予選 44位	28.70		落選		